

財団法人 広沢技術振興財団

研究課題・セミナー・調査課題名

高意匠センターキャップ（3D形状）の低コスト生産技術（革新的IMD成形）の開発

《申請者》

フリガナ	カブシキカイシャコウキセイサクシヨ
所属機関・団体	株式会社宏機製作所
職位・氏名	代表取締役社長 大賀奉昭

《研究・セミナー・調査の概要》

センターキャップはタイヤのアルミホイール中央に設置される部品であり、金属光沢が必須であることから現在めっき法による生産が主流である。しかし、めっき法はプロセスが長く、薬液処理のためコスト高、地球環境汚染や地球温暖化への課題がある。

この解決のため、めっき法の①樹脂成形、②めっきの2工程を、金属フィルムを金型内に挿入しIMD成形することで1工程に集約し、大幅なコストダウンと環境負荷の低減を目指す。しかし、IMD成形はこれまで極端な凹凸形状への適用が困難とされているため、本研究では3D形状のセンターキャップに対して金属フィルムと金型の開発を行い、低コスト生産技術を確立する。